

会 の 趣 旨

これからの算数・数学教育を考える会は、全国の方々と、算数・数学教育のあり方について議論・交流する会です。

日頃の学校現場での算数・数学の授業実践を持ち寄り、指導の改善につなげたり、新しい教育内容・方法の考案・検証を行っていくことを目的としています。

算数・数学教育に関心のある先生、教員を目指す学生・高校生、一般の方々のご参加をお待ちしています。

日時

2025年 11月 9日（日）

14：00～15：00 事例発表

15：00～15：30 教育最新事情

プログラム Zoomによるオンライン開催(参加費無料)

14：00～14：30 事例発表 1

ICTも活用した不登校の子どもの算数・数学学習支援
～モチベーション（自己効力感）を支える土壌づくりの必要性～
木村 徳宏（京都府八幡市立男山中学校 教諭）

14：30～15：00 事例発表 2

3Dプリンターでつくる数学の授業
村井 翔馬（京都府立北嵯峨高等学校 教諭）

15：00～15：30 教育最新事情

生成AIを活用した算数・数学教育のあり方
黒田 恭史（京都教育大学教育学部数学科 教授）

対象

小・中・高等学校教員、学生、一般 **定員100名**

申込先

URL(QRコード)にアクセスして
お申し込みください。 **申込締切：11月6日**

<https://forms.gle/JxAC15i9QwdPzYpJ6>



問い合わせ

黒田恭史（京都教育大学）
ykuroda@kyokyo-u.ac.jp

※参加申し込みができない場合は、上記の問い合わせ先までご連絡ください。

※11月7日（金）頃に参加方法の案内をメールで連絡します。

第
28
回

「これからの
算数・
数学教育を
考える会」